学校番号	416

令和８年度　理科

教科	理科	科目	(学)科学総合	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	自主作成教材						
副教材等	自主作成教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、科学の基礎知識として知っておいてほしいことを教えます。
・日常生活の中で多くの物質や化学変化や生物の模倣などが様々な場面で利用され、我々の生活に役立っています。これらについて理解し科学を好きになってください。
・また、週１回の授業なので、授業の時間を大切にし、休まないで受講しましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　自然現象や科学技術を探究、考察する際に必要となる基本的な知識を身につけ、考察する際、正しい手順で観察や実験が行え、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
　自然現象や科学技術を科学的に思考し、実験をもとに判断・考察を重ね、結果を自身の言葉でまとめて表現する力を身に付ける。
【学びに向かう力、人間性等】
　日常生活において目にする自然現象や科学技術に主体的に興味・関心を持ち、自ら進んで疑問を解決しようとすることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・自然現象や科学技術を探究、考察する際に必要となる基本的な知識を身につけている。 ・自然現象や科学技術を科学的に考察する際、正しい手順で観察や実験が行え、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	・興味をもった自然現象や科学技術を科学的に探究、考察することができている。 ・考察や実験に必要な知識を自身で検索できている。	・日常生活において目にする自然現象や科学技術に興味を持ち、自ら進んで疑問を解決しようとすることができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生命の科学	植物の生育と光 光シグナルと生物 人の視覚と光 さまざまな微生物 微生物と人間生活の関わり	a：植物の生育や生物の光りへの反応の至近要因について理解する。 b：光条件と植物の成長や光へ反応する生物の究極要因について考察できる。 c：身近な農作物の栽培と光条件の関係や光への生物の反応に興味・関心をもち、意欲的に学習に取り組むことができる。	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述
2学期	物質の科学	金属 プラスチック 衣料 食品 光りの進み方とその基本性質 見えない光りとその応用 熱とは何か 熱と人間生活	a：物質構造とその性質の関係性を理解する。 b：身の回りの物質の性質と利用法について考察できる。 c：身近に存在する物質の性質とその利用について興味・関心をもち、意欲的に学習に取り組むことができる。	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 定期考査の結果 小テストの結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述
3学期	宇宙や地球の科学	太陽系の構造 太陽が動かす大気と水 自然災害と人間	a：天体や自然景観の成り立ちや運動を理解する。 b：天体や自然景観の観察からその仕組みついて考察できる。 c：身近な天文現象や天災に興味・関心をもち、意欲的に学習に取り組むことができる。	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度